

File. 62

株式会社オカイ・メディカル・ファーマシー(おかやま薬局)

(本社：岡山県岡山市)

**独自の「お薬教室」や「栄養教室」を積極展開
地域コミュニティで薬剤師職能を“見える化”**

地域社会とのつながりを重視した「お薬教室」や「栄養教室」が好評だ。岡山県内で多店舗展開を図る株式会社オカイ・メディカル・ファーマシーは、調剤業務にとどまらない、さまざまな情報やサービスを地域コミュニティに向けて発信している。



▲本部執行役員・古野勝彦氏

——「お薬教室」を“出前”で開かれているそうですね。

地域の皆さまに薬の正しい知識を持っていただくためのお手伝いをしたいと考え、皆さまの近くまで出向き、出前の「お薬教室」を開催しています。これまで、町内会や老人会はじめ、介護施設、公民館、幼稚園など、さまざまなところで開催しています。

——教室を開くキッカケは何だったのでしょうか。

弊社の山陽店(岡山県赤穂市)の開業1周年を記念して、2009年4月に店内で開催したのが始まりです。山陽店は高齢化が進む住宅団地の中にあり、薬を服用する機会が多いお年寄りが、気軽に相談に訪れてもらえることを願って企画しました。

——ともすれば薬剤師の業務や役割は、社会から見えにくいといわれます。地域コミュニティに向けての薬剤師職能の“見える化”とも言えそうですね。

地域の皆さまからは、「日ごろ聞けなかった薬の話を知ることができた」「薬について参考になることが多く、薬剤師を身近に感じることができた」など、大変喜ばれています。

——高齢者向けの教室だけでなく、「こどもお薬教室」も好評だとお聞きます。

高齢者向けの教室を開いた同じ年の8月から、小学

生を対象とした「こどもお薬教室」をスタートしました。紙芝居を使った「お薬クイズ」で薬の正しい知識を学んでもらったり、ラムネやジュースなどのお菓子のほか、スポーツドリンクの粉末を薬に見立てて調剤体験を行うことで、保険薬局の薬剤師の仕事を体験してもらったりしています。

——「お薬教室」の評判が、「栄養教室」の開催へと、その輪を広げています。

管理栄養士の資格を持つ社員が薬剤師と連携して、「栄養教室」を各店で開催しています。高血圧症や糖尿病、脂質異常症、肝臓など、健康に関わることについて、食事の専門家である管理栄養士と薬の専門家である薬剤師が連携することで、幅広い内容の栄養教室を開催することが可能です。また、個人の栄養相談も受け付けており、栄養が過剰の人や栄養不足の人、疾患を持っている人など、食事内容に注意を払う人にも対応しています。継続した栄養指導を行うことで、患者さまの病気の改善につながるように心掛けています。

弊社では、調剤業務にとどまらず、薬局・薬剤師や医療サービスの「本質」を追究することで、地域に根ざした「選んでもらえる薬局」を目指していきたいと考えています。



▲▶「出前お薬教室」では「薬剤師を身近に感じた」の声も



▲お菓子を利用した模擬調剤が人気(「こどもお薬教室」)



▲▶「栄養教室」では個別の栄養指導も

基本 DATA

本社所在地：岡山県岡山市北区横井上220-1 / 創業：1997年 / 店舗数：12店舗 / 従業員数：51人(内、薬剤師26人) / URL = <http://www.okai-medical.com/>